

令和5年度東弁三会派共催国際人権フォーラム 「就業外国人の人権擁護と日本の未来」

プログラム

日時 令和5年11月29日(水) 17時30分開始
場所等 弁護士会館508及びZOOMを利用したWEB配信

開会挨拶 法友会 幹事長 相川 泰 男
第1部 基調講演

テーマ1 「国際社会から見た日本の人権の現状」
(17:35~18:05)
早稲田大学大学院法務研究科 研究科長
(国際連合自由権規約委員会 元副委員長) 古谷 修一 様

テーマ2 「日本の国際化に向けた外国人支援ネットワークの構築」
(18:05~18:35)
株式会社グローバルトラストネットワークス (GTN) 代表取締役社長
後藤 裕幸 様

第2部 日本の国際化に向けた弁護士実務

テーマ1 「入管法改正に伴う在留資格手続きの法務」
(18:35~18:55)
弁護士法人 Global HR Strategy 代表 杉田昌平弁護士

———休憩(10分)

テーマ2 「外国人就労者擁護のためのサポート実務の勘所」
(19:05~19:25)
銀座プライム法律事務所
(多文化社会専門職機構監事) 関 聡 介 弁護士

第3部 パネルディスカッション

テーマ「外国人雇用の課題解決と意識改革に弁護士が貢献できること」
(19:25~20:05)
ご登壇者 外国人就労者様、古谷修一様、後藤裕幸様、
関聡介弁護士、杉田昌平弁護士

閉会挨拶 法友会 ダイバーシティ委員会 委員長 福崎 聖子

主催:法友会、共催:法曹親和会・期成会、後援:東京弁護士会